



横浜市 歯周病検診を 受けましょう



※他にも無料の対象となる場合がありますので、詳しくは、お住まいの区の福祉保健課健康づくり係にお問い合わせください。

受診方法

実施医療機関へ直接予約

- ①「横浜市の歯周病検診を受けたい」と電話などで予約

▼医療機関名簿

Q▼横浜市歯周病検診 検索



- ②受診日には本人確認のために、本人確認書類※をもって受診

※マイナ保険証、資格確認書など住所と生年月日が確認できる書類

検診項目

歯と歯周組織の状態を確認

- ①全ての歯を視診
②特定の歯の歯周ポケット※を測定
※歯周ポケット：歯と歯肉の間の溝

歯周病だけでなく、むし歯のチェックも行います



実施医療機関や制度についての問合せ先

横浜市けんしん専用ダイヤル

TEL: 045-664-2606

受付時間：8時30分～17時15分
(日曜・祝日・年末年始除く)

FAX: 045-663-4469



歯周病とは？

歯周病は細菌の塊である歯垢（プラーク）によって炎症が起き、歯肉や歯を支えている骨などの歯周組織が破壊される病気です。

歯周病は、歯を失う原因の第一位※です
予防や、早めの治療が効果的です

※「第2回 永久歯の抜歯原因調査」8020推進財団（2018年）より

歯周病にかかっている人の割合は？ 裏面へ

歯周病にかかっている人の割合は？

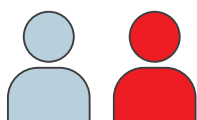
注目!!

Point
①

歯周病にかかっている人は
およそ2人に1人で
高齢になるにつれて
増加傾向です

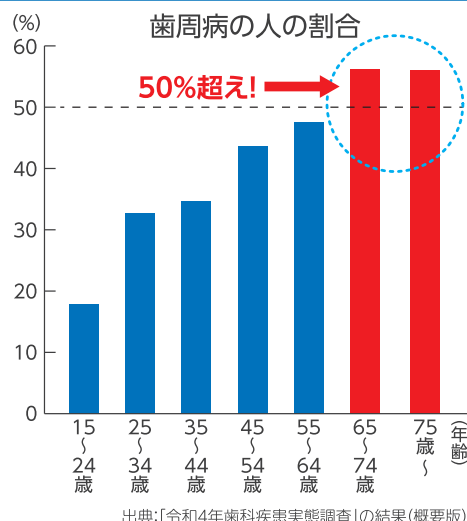
65～74歳

約**2人に1人**
〈56.2%〉



15～24歳

約**5人に1人**
〈17.8%〉



Point
②

歯周病は「**歯**」だけの問題ではありません。

- 生活習慣病など全身の様々な病気に、歯周病が影響することが分かってきました。
- 歯周病の進行等で歯を失うと、お口の機能の低下(**オーラルフレイル**)から、全身の虚弱化、要介護状態につながる可能性があります。
- 歯周病を予防し、お口の健康を維持することは、全身の健康維持につながります。

オーラルフレイルについて

詳しくは右のリーフレットを
ホームページよりご参照ください。
オーラルフレイル予防のために
お口の体操が効果的です。

Q 横浜市歯科口腔 検索



Point
③

歯周病は自覚症状がないまま
進んでいることが多くあります。

Point
④

歯周病を防ぐためには
「セルフケア」と「プロフェッショナルケア」
どちらも大切です。

家庭でのセルフケア

- ・毎日の歯みがき
- ・デンタルフロス
- ・生活習慣の改善



プロフェッショナルケア (歯科医院での専門的なケア)

- ・定期的な歯のチェック
- ・歯みがき指導
- ・歯石除去・歯垢除去

